

【図書館歳時記】

「安藤信正生誕200年 その8 戊辰戦争——信正の決断」

■安藤信勇が磐城平藩主に

安藤信正は文久2（1862）年1月15日、江戸城の坂下門外で、水戸藩士などに襲われ、傷を負い、その後、老中の座を去り、隠居、謹慎の身となりました。信正のあとを継ぎ、新たな磐城平藩主になったのは信正の実子、信民でしたが、信民は翌年、幼くして亡くなってしまいました。

その後、文久3（1863）年10月2日、信勇（内藤理三郎）が養子に入り、磐城平藩主に就任しました。

■安藤信勇、京都へ

慶応4（1868）年1月、京都で戊辰戦争が始まりました。そのひと月後の慶応4年2月下旬、信勇は朝廷に恭順（新政府軍に味方すること）の意を表明するため、江戸を出発し、京都に向かいました。

一方、隠居の身となっていた信正は、慶応4年3月5日、江戸を出発し、磐城平に向かいました。

この時点において、磐城平藩は新政府軍に恭順の立場を取っていましたが、その後、変化が生じ、旧江戸幕府側、奥羽越列藩同盟軍側の一員として、戊辰戦争を戦うことになります。

■輪王寺宮来臨

輪王寺宮（北白川宮能久親王。「日光宮」とも呼ばれた）は慶応4年5月15日、旧江戸幕府の勢力である彰義隊とともに、上野の山に立て籠もり、新政府軍と戦いました。しかし、敗れ、羽田沖で徳川家の船、長鯨丸に乗り、北に逃れ、5月28日、北茨城の平潟に上陸しました。

その後、輪王寺宮は泉に1泊し、5月29日には磐城平に入り、その夜は飯野八幡宮の宮司宅に宿泊しました。

そこを安藤信正が訪ねました。その時の様子などを磐城平藩の藩士、味岡礼質（重右衛門）が『戊辰私記』（明治36（1903）年刊）に次のように書いています。

平潟港へ日光宮御上陸、御附属、鈴木安芸守氏以下十六名随行シ、其夜八泉ノ館ニ、翌晦日（みそか）ハ平二着御アツテ、飯野八幡神主、飯野盛容方へ御止宿。

また、味岡は『戊辰私記』に次のようにも書いています。

日光宮様御旅館へ、老公、御機嫌伺トシテ、御菓子一折、献上、拝謁後、御附属、鈴木安芸守氏ヨリ、我力服部庄太左衛門氏へ手続ヲ求メ、急遽ノ御出発ニテ、御旅費、其外ノ品々、御欠乏ノ旨、内談アリ。服部氏ヨリ、老公、并（ならびに）、執政へ具申シ、老公ヨリ、金五百両外二百両、及ビ、刀剣、衣類、若干ヲ献納相成リタル由。

これを現代的な表現に改めると、次のようになります。

日光（輪王寺）宮様の宿所を、老公、安藤信正が訪ね、菓子一折を献上し、拝謁した。その後、随行の鈴木安芸守から、服部庄太左衛門に対し、内々に話があった。話の内容は、急な出立だったため、金銭をはじめ、さまざまなものが欠乏しているというものだった。その話は服部から信正や執政に伝えられた。信正は金銭など七百両と刀剣、衣類を献上したということだった。

これらの記述からは、この時点において、磐城平藩が旧江戸幕府、奥羽越列藩同盟軍に加担することを決め、対応していたことがわかります。

貸出 TOP10

1	かいけつゾロリのちていたんけん	原 ゆたか 著	ポプラ社
2	昨日がなければ明日もない	宮部 みゆき 著	文藝春秋
3	九十歳。何がめでたい	佐藤 愛子 著	小学館
4	虚ろな十字架	東野 圭吾 著	光文社
5	コンビニ人間	村田 沙耶香 著	文藝春秋
6	未来	湊 かなえ 著	双葉社
7	あやかし草紙	宮部 みゆき 著	KADOKAWA
8	かがみの孤城	辻村 深月 著	ポプラ社
9	女子野球のひみつ	マンガデザイナーズラボ 著	学研プラス
10	素敵な日本人	東野 圭吾 著	光文社

予約 TOP10

1	希望の糸	東野 圭吾 著	講談社
2	落日	湊 かなえ 著	角川春樹事務所
3	ライオンのおやつ	小川 糸 著	ポプラ社
4	一切なりゆき	樹木 希林 著	文藝春秋
5	そして、バトンは渡された	瀬尾 まいこ 著	文藝春秋
6	熱源	川越 宗一 著	文藝春秋
7	黒武御神火御殿	宮部 みゆき 著	毎日新聞出版
8	清明	今野 敏 著	新潮社
9	「大家さんと僕」と僕	矢部 太郎 著	新潮社
10	反日種族主義	李 栄薫 著	文藝春秋

おすすめの本紹介

※書名後の【 】は、いわき総合図書館の分類番号です。

「おにいちゃんとおぼく」【緑-E-マ】(児童書・絵本)

ファン・カミーロ・マヨルガ 絵 ローレンス・シメル 文
宇野和美 訳 光村教育図書



ぼくには、一人っ子のカルロスという
友達があります。カルロスは、ぼくがもっ
ていないものをもっています。

でも、ぼくにはすごいおにいちゃんが
います。おにいちゃんは目に障がいがあり
ますが、暗いところで指で本が読めたり
、お話を作るのも上手で、おにいちゃん
にしかできないことが、たくさんありま
す。

おにいちゃんを心から尊敬し、誇らしげ
に自慢したい気持ちがよく伝わり、優し
い気持ちになれる絵本です。

『走る図書館』が生まれた日【016-グ】(児童書・図書館)

シャーリー・グレン 作 渋谷弘子 訳 評論社



アメリカで最初の移動図書館車を作った
司書、メアリー・レミスト・ティットコム
の生涯を紹介した本です。今から115年
前の1905年、「走る図書館」は、馬が引
く荷車にたくさんの本を積み込んで、図書
館に来ることができない人達に読書の喜
びを届けました。

当時、図書館は限られた人のものでし
かありませんでした。それを全ての人
が利用できるものにするために尽力し
た、メアリー・レミスト・ティットコム
の本にかけた思いが伝わる1冊です。

「東北の古本屋」【K-024-オ】(郷土)

折付桂子 著 日本古書通信社



古書や古書店についての情報を発信
している月刊誌「日本古書通信」の連載
記事をまとめたものです。

前半は、東北六県の古書店について、
基本情報から店主のこだわりまで詳しく
紹介しています。後半は、東日本大震災
直後から2017年までの取材レポート
です。

古書業界の人たちの生の声が聞こえて
くるような、東北の古書店主の静かな
情熱とプライドが伝わってくる1冊
です。

「みちづれの猫」【F-ユイ】(一般書・小説)

唯川恵 著 集英社



猫にまつわる7つの物語が集まった
短編集です。

人生の様々な場面で寄り添うように
佇む猫の小さな命に助けられた7人の
女性たち。

癒し、絆、生きる糧、猫は、家族であり
、かけがえない存在です。

特に、猫好きな人には、本当におすす
めのあたたかい気持ちになる、1冊
です。

知っていますか？便利な図書館 【公民館での貸出・返却】

図書館から巡回車が週 1～2 回、公民館へ図書を送り、公民館の窓口を利用した図書の貸出・返却のサービスを行っています。

図書館を身近に感じていただき、より豊かな読書ライフにお役立てください。

公民館での図書の受け渡し時間は、平日 9 時から 17 時までです。

なお、このサービスでは、公民館への配送前後に、図書館で貸出・返却の処理をするため、実際の貸出・返却日と時間差が生じたり、対象とならない資料（視聴覚資料や相互貸借本など）もありますので、詳しくは図書館へお問い合わせください。

図書館を利用した場合との違いをご理解のうえ、有効にご利用ください。



【レポート】1月から2月の催し物等

本の貸出福袋

いわき総合図書館では1月2日から、地区図書館では1月4日から、「本の貸出福袋」を実施しました。

この福袋には、図書館職員がテーマに沿って選んだ、本が3冊入っており、書名は伏せられているため、どんな本が入っているのかは、開けてからの楽しみです。

この福袋を楽しみにしている利用者も多く、次々と手に取っていました。



第3回 図書館くらしのセミナー

「こんな手口にご用心！特殊詐欺予防講座」

1月22日 いわき総合図書館4階学習室で開催し、18名が参加しました。いわき市消費生活コーディネーターの廣重美希氏を講師に、特殊詐欺の種類や現状、被害に遭わないための予防策について、実際の相談事例やご自身の体験を踏まえて、ご講演をいただきました。クイズやゲームを交えたお話は、参加者から、「わかりやすく参考になった」、「具体的に非常に納得した」と、大変好評でした。



図書館「いわき学」講座

1月29日、2月5日、12日、19日、26日の5回連続で、いわき総合図書館4階学習室で開催しました。第1回の「いわきの武士団と白水阿弥陀堂」では、講師のいわき市勿来関文学歴史館館長の中山雅弘氏が、白水阿弥陀堂の歴史を昔の写真や図面を解説しながら説明し、また、「桓武平氏諸流系図」などの系図を基に、奥州藤原氏といわきの豪族の関わりについて、最新の学説を交えて、丁寧に講義くださり、参加者は熱心に聞き入っていました。

第2回以降の「図書館『いわき学』講座」については、次号から、順次掲載いたします。

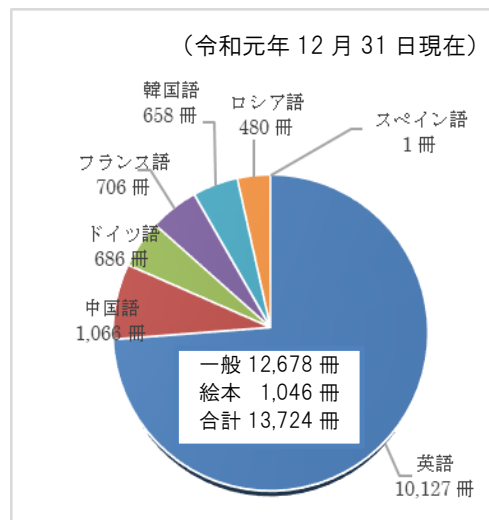


シリーズ 数字で見るいわきの図書館 【外国語資料】

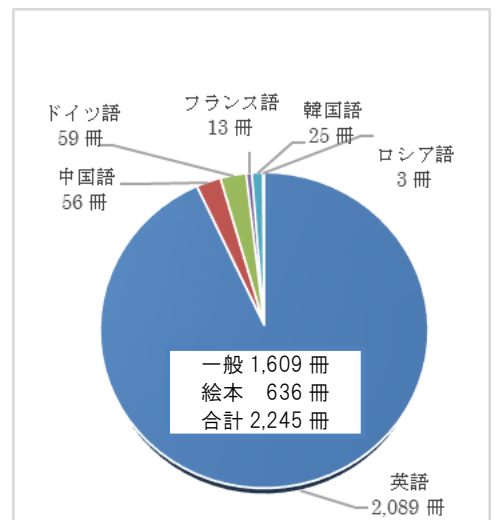
いわき総合図書館では、5階国際資料コーナーや4階児童図書外国語絵本コーナーに、13,724冊の外国語の資料や絵本を配架しています。

令和元年度の4月から12月までの貸出冊数は、2,245冊でした。

今後も資料の収集や利用の促進に努めます。どうぞご活用ください。



【外国語資料言語別蔵書冊数】



【外国語資料言語別貸出冊数】

図書館行事案内（3月）

ポスター展のご案内

令和2年3月2日(月)から3月22日(日)まで、いわき総合図書館4階ソファコーナーで、「第43回吉野せい賞作品募集ポスター展」が開催されます。

ポスターを描いた作者の願いや思いが表現された作品を、この機会にどうぞご覧ください。

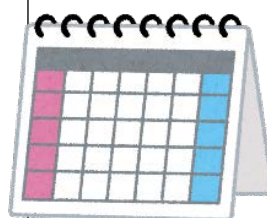
図書館豆知識 「図書館カレンダー」

いわき市立図書館のホームページでは、トップページの左側に「図書館カレンダー」を表示しています。

「図書館カレンダー」では、図書館の企画展やセミナーなどのイベント情報や休館日などが色別に表示されています。

また、イベントや企画展に関しては、カレンダーの日付をクリックしていただくと、詳細な内容が表示されますので、最新情報を得るのに、とても便利です。

「図書館カレンダー」を、ご活用ください。



いわき総合図書館 展示棚のテーマ

- 4階子ども展示コーナー
〈おはなしのへや入り口〉
テーマ 「はるのほん・おかしなほん」
- 4階テーマ展示コーナー
〈生活・文学のフロア階段前〉
テーマ 「甲子園」
- 5階テーマ展示コーナー
〈歴史・科学のフロア階段前〉
テーマ 「メモ術・手帳術」
- 5階ビジネス展示コーナー
〈商用データベースパソコン脇〉
テーマ 「会話」
- 5階国際資料展示コーナー
〈いわき資料カウンター脇〉
テーマ 「語学学習」

